



# 安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.18

令和2年7月3日

文責：校長 伊藤孝行

## 教育相談 7/16～28 お世話になります。

新年度になり、担任が変わった学級もありますが、保護者の皆様と担任が、顔を合わせたりお話ししたりする機会を持てずにいました。

夏休みを前に、保護者の皆様と担任が話をする機会として教育相談を実施します。

担任より、お子さんの新年度の学習状況や交友関係等についてお話をさせていただきます。

保護者の皆様は、お子さんのことや新型コロナウイルス対策、学校についてご質問頂けましたら幸いです。

尚、感染予防のため、教育相談の期日を7日間として、待機場所での“密”を作らないよう注意します。また、机の配置は間隔を開ける、換気を行う、児童下校後消毒を行う等の措置を講じますので、安心して来校してください。

## 1学期の通知票について。

先日、学習活動再開についてお知らせしましたが、学習が進められず評価ができない教科もあります。また、7月16日(木)から始まる教育相談で、お子さんの学習状況をお知らせいたします。

以上のことから、1学期の通知票を以下のようにさせていただきます。

### ① 評価をする教科

- ・ 1・2年生＝国語、算数、生活科
- ・ 3年生以上＝国語、社会、算数、理科

### ② 所見について

教育相談に代えさせていただきます。

### ③ その他

1学期評価できなかった教科につきましては、2学期以降十分な指導を行ってから、評価させていただきます。

## 悲劇は繰り返してはなりません！

### ① 郡山市内小学校交通死亡事故

平成24年7月5日から、もう8年になろうとしています。あの子が生きていれば高校1年生になっているはずです。

保護者の皆様の記憶にあるでしょうか？

平成24年7月5日に、郡山市内小学校敷地内で交通死亡事故が起きました。

この事故は、登校し玄関付近にいた2年生の男の子が、忘れ物を届けに来た保護者が運転する車にひかれて亡くなったという事故です。

被害者が児童、加害者が同じ学校の保護者というとても悲慘な事故でした。

それ以来、郡山市では7月5日を「校地内安全点検の日」として、この悲慘な事故を語り継いできました。また、「歩車分離」といって、歩行者(子ども)と車が一緒にならないよう動線を分け、安全を確保しています。本校では登校時間帯、学校前の道路が進入禁止になっているのはそのためです。

### ② 須賀川市小学校交通死亡事故

平成20年5月23日に、須賀川市内小学校校庭で交通死亡事故が発生しました。

5月23日は土曜日で、翌日が運動会のため、多くの人が「場所取り」のため校庭に集まっていました。そこに、小学生の孫を乗せて場所取りに来た祖父の車が運転を誤り、校庭に突っ込みました。5人の人が車の直撃を受け、その中にいた一人が亡くなりました。

車に乗っていた子ども、校庭にいた大勢の子どもが事故を目撃し、大きなショックを受けました。当然、その年の運動会は中止になりました。

事故が起こると、一瞬にしてすべてがなくなってしまうということです。

私は、自分の学校では、絶対に被害者が児童、加害者が同じ学校の保護者という事故は起こさないと強く思い、安全指導を行っています。

「7時30分から8時30分までは、学校前の道路は進入禁止になっています。」

「ここで、お子さんを降ろすことは、危険なのでおやめください。」

この4月から、何度かこの言葉を使いました。

それも、すべては、「被害者が児童、加害者が同じ学校の保護者・祖父母という事故は起こさない。」という思いからです。ご理解のうえ、ご協力を重ねてお願いします。